

県道709号(中井羽根尾) 道路整備事業

1 事業の目的

県道709号は、県西地域の道路ネットワークの骨格を形成し、南北の交流連携を支える路線であり、本路線の周辺では、多くの企業が集積する「西湘テクノパーク」が整備され、大型車の通行も多くなっていますが、小田原市内の一部では、道路幅員が狭く、歩道もないことから、車両や歩行者の安全な通行に支障をきたしています。

本事業は、広域的な道路ネットワークの強化、西湘テクノパークへのアクセス機能の強化、地域の交通の安全性の向上を目的とした新たなバイパス道路を整備するもので、西湘テクノパーク付近の延長約540m区間は、平成23年度までに供用済みとなっています。

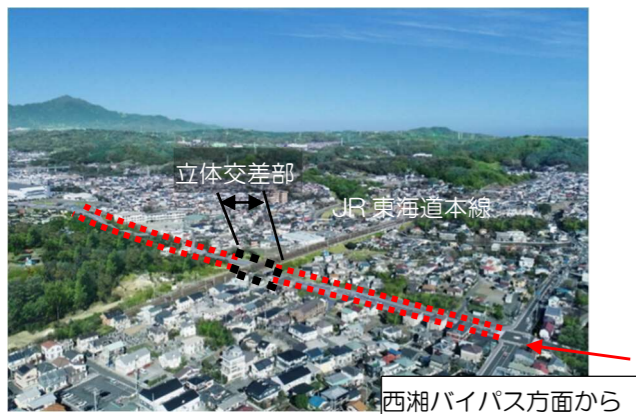
平成25年度から、西湘テクノパーク南側の市道5264号線から、国道1号までの延長840m区間に事業着手し、このうち、北側の延長約200m区間は、令和4年度に供用しました。

今後も引き続き、地権者の皆さまのご理解とご協力を得ながら用地取得を進め、早期の工事着手を目指していきます。

2 事業の概要

- 事業箇所：小田原市羽根尾～前川 地内【位置図・平面図参照】
- **事業延長：約840m**
- 計画幅員：W=14m(標準部)【横断面図参照】

3 現況写真



起点

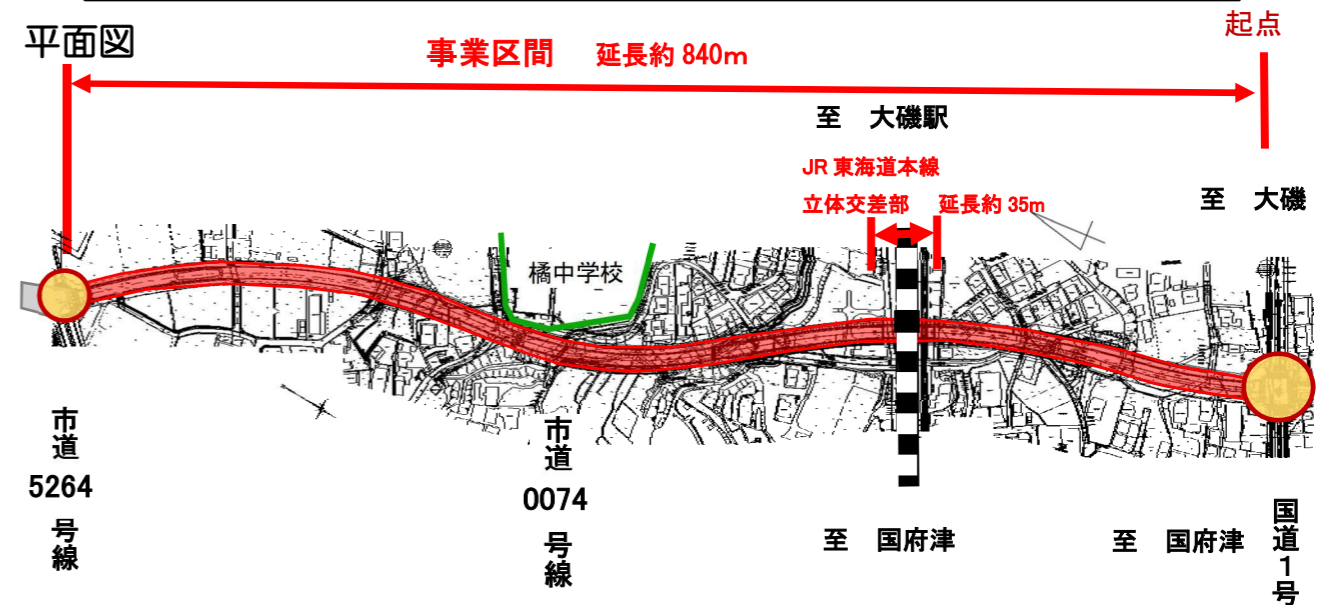


JR東海道本線北側

4 位置図



5 平面図



6 横断面図

